

2016～2017 年度クラブ運営方針
「楽しく活動するクラブ “出席率 80%達成”」

国際ロータリー第 2750 地区 多摩中グループ

東京昭島中央ロータリークラブ

TOKYO AKISHIMA-CHUO ROTARY CLUB



2016 年 (平成 28 年) 10 月 20 日 (木)
第 1302 回例会報告

事務局 〒196-0034 東京都昭島市玉川町 3-10-1 ヒルパークハイツ 1F TEL 042-544-1001 FAX 042-544-1002

～ ガバナー公式訪問・昭島 RC との合同例会 ～



●ホストクラブ会長挨拶 (昭島 RC 安保 満会長)



本日は年に 1 度のガバナー公式訪問です。公式訪問の目的は、手続要覧にしっかりと載っています。簡単に申し上げますと、ロータリーの現状や動向についてクラブに関心を持ってもらう、また、課題を抱えているクラブに対して、ガバナーが改善の為の示唆を

行う、また、ロータリアンの意欲を高めて積極的に奉仕活動に参加してもらう、また、クラブの定款や細則が RI の規定に触れていないか確認する、そして、活動が顕著なロータリアンに対してガバナーが直接表彰をする、というようなことが目的です。

ガバナー懇談会で、私が大変印象に残ったのは、大槻ガバナーが仰った「ボトムアップ」という言葉です。これは、会員皆が参加出来る奉仕活動やクラブ行事を、会長は企画しなさいということだと思います。その為には、風通しの良い組織を作ることが重要であると思いました。それによって、様々な意見や活動の為の源泉が生まれてくるのだらうと思います。

●本日の司会 (昭島 RC 齋藤 貢副 SAA)



●開会点鐘 (渡邊 信義会長・昭島 RC 安保 満会長)



●新会員入会式



●国歌・ロータリーソング「奉仕の理想」斉唱

ソングリーダー 昭島 RC 西川 哲造会員

●本日のお客様

- | | |
|-------------------------------|--------|
| RI 第 2750 地区ガバナー | 大槻 哲也様 |
| 同地区幹事 | 金丸 清泰様 |
| 同地区副幹事 | 古屋 文隆様 |
| 多摩中グループガバナー補佐 | 鈴木 義明様 |
| 多摩中グループグループ幹事 | 鍋木 孝和様 |
| 東京米山ロータリーEクラブ 2750 ファオジア ティナ様 | |
| 米山奨学生 | 孔 陽丹さん |



足立 直隆新会員



ORI 第 2750 地区ガバナー 大槻 哲也様
今日も楽しい例会でありますように、ニコニコします。

◎◎◎星野会員 ガバナー訪問を祝し

◎渡邊会長

大槻ガバナー、金丸地区幹事、鈴木ガバナー補佐、鍋木グループ幹事の御来訪を感謝して。

◎内藤会員 ガバナー訪問を祝して

◎本田会員 ガバナーの来訪を祝して。

○佐々木幹事

大槻ガバナー、金丸地区幹事、鈴木ガバナー補佐、鍋木グループ幹事、御来訪ありがとうございます。

○伊藤会員 ガバナー来訪を祝して

○小島会員 ガバナー訪問を祝して

○中村会員

昭島 RC、昭島中央 RC 合同例会お目出とうございます。
大槻ガバナー様ご訪問ありがとうございます。

・今藤会員

大槻ガバナーご来訪ありがとうございます。

・岩本会員

合同例会を祝して。

・岡野景子会員

大槻ガバナーご来訪ありがとうございました。

・犀川会員

大槻ガバナー、ご来訪ありがとうございます。

・指田会員

合同例会を祝して

・佐藤会員

ガバナー訪問を祝して

・鈴木会員

合同例会を祝して

・田畑会員

ガバナー来訪を祝して

・中野会員

ガバナー訪問を祝して

・西野会員

大槻ガバナー訪問、合同例会を祝して

・曳地会員

ガバナー来訪を祝って

・若杉会員

大槻ガバナーご来訪ありがとうございます



～2016-17 年度 RI 会長 ジョン・F・ジャーム氏からの
メッセージ～

- ・ RI 会長テーマと RI 強調事項の推進
- ・ 地会員増強とクラブ基盤強化への支援
- ・ 地区運営方針と地区強調事項
- ・ ロータリー財団への支援～創立 100 周年を迎える
- ・ 公益財団法人ロータリー米山記念奨学会への支援
- ・ 地区大会・国際大会について

～おちこぼれロータリアンからガバナーへ
人生の泣き笑いとはロータリー～

※質疑応答

小島 弘明会長エレクト



ガバナーの講話の第 2 項の部分で、クラブの基盤維持を支援する、ロータリーの広報活動ということが書いてありました。地区内には、ガバナーの所属されている東京中央ロータリーのような 200 名くらいの規模で帝国ホテルで例会をするクラブもあれば、20 名くらいの会員数で会場を毎回探すクラブの違いがあります。多摩中のグループ内では IM などが開催され、懇親が保たれると思うのですが、ガバナーは地区内での各クラブごとの懇親について、どのようにお考えでしょうか。

大槻 哲也ガバナー



私は、クラブがどのような方向でやるのか、それが 1 番例会を充実させて、楽しいクラブにすることです。そして、特色のあること、昭島の地域で駅伝競走に参加されるというのは、まさに地域の環境を活かした、地域の人達と触れ合う場に相応しいと思います。それを東京中央のクラブでやったとしても、誰も走らないのではないのでしょうか。今現在、おやりになっているクラブの特色を持ってやっていくということが大切だと思います。

※謝辞（渡邊 信義会長）

今日は、公式訪問にお越しいただきありがとうございました。こうやってガバナーの近くにいられるとは、このタスキは良いなあと思いました。地区大会などでは遠くにしか見えないガバナーが、今日はとても大きく見えました。ガバナーというのは、人生に成功してと思っていたのですが、お話を聞くとスタートが大変だったということを知りました。人から見ると、大変だな、辛いと思うことを自分の楽しさに変えてしまう、それがもしかするとロータリアンなのかなと感じました。

今年度のクラブテーマを「楽しく活動するクラブ」といたしました。会員ひとりひとりが、辛いことを楽しいことに変えてしまえるようなガバナーを見習って、ロータリー活動に専心していただければ良いのだろうと思います。



●閉会点鐘（渡邊 信義会長・昭島 RC 安保 満会長）

ガバナー懇談会 11:10 ~ 11:40



駅伝部 合同練習・懇親会

2016年10月22日（土） 於 昭和公園・翠鳳楼



海外へ子ども用車椅子を送る事業（国際奉仕委員会）

～車椅子整備～

2016年10月23日（日） 於 多摩包装

